

① 天中殺について

【天中殺とは】

運気のバランスが一時的に崩れやすくなる特別な時期

算命学では、人は誰でも6種類の天中殺のうち1つを持ち、12年のうち2年間また、12ヶ月のうち2ヶ月がその「天中殺期間」にあたります。

この期間は、天（自然や宇宙の流れ）からのサポートが一時的に届きにくくなるとされ、「時間はあるのに空間がない」、つまり「動こうとしてもうまくかみ合わない」といった感覚が生じやすくなります。

【どんなことが起こるの？】

天中殺の時期には、以下のような特徴があります。「物事が予定通りに進みにくい」「良いことが起きても一時的で続きにくい」「思いがけないトラブルや変化が起こる」「感情や人間関係が揺れやすくなる」「不思議と人生の節目になりやすい」つまり、「運の流れにズレが生じやすい時期」なのです。

【なぜ知っておくといいの？】

天中殺の時期は、無理に新しいことを始めたり、人生を大きく動かすことは避けたほうが良いとされます。しかし、「知っていれば備えられる」「注意していれば避けられる」ことも多いため、この時期を意識することで、大きな失敗を回避したり、自分を見つめ直す良い機会にすることができます。

【天中殺は「悪い時期」ではない】

天中殺は「悪い」時期ではなく、「立ち止まり、調整する」ための自然なリズムの一部です。むしろ、焦らず過ごすことで、次の運気の波にスムーズに乗るための大切な準備期間とも言えます。

【天中殺の過ごし方】

やってはいけないこと（控えたほうがよいこと）

「大きな決断や契約」「勢いにまかせた挑戦」「拡大・増やす行動」

やるとよいこと（おすすめの過ごし方）

「現状維持を意識する」「内面の見直し・整理」「学びや準備期間にする」「掃除・断捨離・心の整理」

天中殺は「流れを止める」のではなく、「整えるための静かな時間」。焦らず、無理せず、自分自身と向き合いながら静かに過ごすことが、次の運気の波にうまく乗るためのカギになります。

あなたの天中殺

いぬいてんちゅうさつ 戌亥天中殺	夢やロマンを追いかける 戌亥天中殺 
期間	天中殺年 : 戌年・亥年 天中殺月 : 10月・11月
特徴	亜流二代運。現実を無視し、自分の力で新しい世界を切り拓いていく宿命です。家族を頼りにするより、故郷や実家を離れたほうが発展します。孤独な闘いではありますが、試練を乗り越えながら成長していきます。
性格	責任感が強く、真面目な人です。地位や誉より、自分の信念を大切にします。外面より内面。お金よりもロマン。自分の気持ちが満たされることを常に求めて生きています。行動力もあり、決断力もあり、一度決めたら、最後まで諦めない強さを持っているため、周りの人からは頼りにされ信頼されます。カリスマ的存在になれる才能を持つ人が多いのは、戌亥天中殺の特徴です。 その反面、柔軟性に欠け、人付き合いは苦手です 自分の価値観に拘りすぎると、浮いた存在になり孤立します。何でも自分ひとりで頑張る姿勢はカッコイイけれど、人によっては、全く相談されないって寂しいものです。よき理解者を得るためには、自分から頼ったり甘えたりすることも大事。 戌亥天中殺は、よき理解者がいることで、運勢はさらにパワーアップします。とくに年上の人との相性が良いので、尊敬できる上司や先輩には自分から話しかけ、たまには自分の相談もしてみましょう。 ただ、戌亥天中殺は、孤独でいるほうが才能が発揮しやすいのも事実。孤独が戌亥天中殺の才能を磨いていきます。無理に無理に相手に合わせて過ごすくらいなら、一人でいたほうがよかったです